

小児科受診の患者さま・保護者さまへ
小児科発熱外来での診療について（新型コロナウイルス感染症流行期）

新型コロナウイルス感染症の流行は現時点では増加の一途であり、昨年 of 感染状況に比べ、特に小児での増加が顕著です。

ご家族や幼稚園・保育園・学校での陽性者との明らかな接触があるなしに関わらず、小児の陽性者がみられます。また、発熱がないかたや胃腸炎症状のみでの陽性者もみられています。

当院としてできる限りの感染対策をとるため、**発熱の有無に関わらず**、感染症症状(咳・鼻汁・下痢・嘔吐・咽頭痛 等)のある患者さまは、すべて「発熱外来」で診療をおこなう体制としました。(2022年2月1日から)

上記の症状のあるかたは、2階の小児科外来でなく、1階「クリニック発熱外来」への受診をお願いいたします。

当院の発熱外来では、診察直前まで自家用車に待機していただいたり、患者さまが多数の場合はドライブスルー方式をとるなど、他の来院者さまとの接触を極力減らす工夫をしております。待合室でも適切な換気に努めております。当院の感染管理は野田保健所の指導監督のもと、運営しております。

今後も引き続き、最新の科学的情報に基づき、最善の感染対策をとりながら診療してまいります。患者さま、ご家族さまにはご不便とご心配をおかけし、申し訳ありません。

ご理解のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

☆ 発熱外来受付は、クリニック左側面の入り口からお入りください。

2022年2月1日

小張総合クリニック 院長 北條史彦
小児科部長 鈿持順子